

熱戦の体育祭！見てもらう幸せを感じる

28日(土)に創立50周年記念体育祭が行われました。雨で開始が1時間半遅れましたが、爽やかな秋空の下で熱戦が展開されました。今年は入場制限がなく、保護者のみならず地域の方々にも来校頂き、盛り上げていただきました。多くの方々に見られる経験は貴重で「緊張する！」という声が沢山の生徒から聞かれましたが、いつも以上に気合を入れて大きな声を出したり、真剣な眼差しで競技をしたりする姿に3年間の確かな成長を感じました。見てもらうことは本当に大切なんだと改めて思い、あれだけ多くの皆様に見てもらえた岸川中生は幸せだと思います。本当にありがとうございました。

体育祭を終えて団長・副団長の感想

今回体育祭を終えてみて本当にいい経験ができたと思いました。特に選手宣誓は全然うまくできなくて、練習では苦戦していました。しかし本番では成功することができていい経験をしたなと思いました。体育委員長としての仕事は終わってしまいましたが、これからも体育委員会を支えたいと思っています。

緑団団長 体育委員長

体育祭お疲れ様でした。私は、去年の体育祭でルール違反がありそれがずっと頭に残っていて、今年は必死に何回も選手名簿を確認していました。体育祭当日とても不安だったのですが、無事終わることができ、今すごく安心しています。周りのたくさんの人の支えがあり、私にとって最高の思い出になりました。4組のみなさん、本当にありがとうございました！

緑団副団長

体育祭を終えて、まずは学年優勝・アピール合戦・大縄校内1位を取れて本当に良かったです！体育祭の練習をしていく中で、うまくいかなかったりあまり良い雰囲気ではできなかった時もあった、体育委員として申し訳なかったです。最後までついてきてくれて本当にありがとうございました！頼れる団長だったかわからないんですけど、私は今年の体育祭が最高に楽しかったです！

黄団団長

皆さん、体育祭(準備～後片付けまで)本当にお疲れ様でした。そして、赤団の皆さん団優勝おめでとうございます。しかし、青団、黄団、緑団も負けていません(not 負け惜しみ)。延期というトラブルがあったにもかかわらず問題がなく成功、そして楽しめたなら「勝ち負け」の「勝負」関係なく、一つの「戦い」戦いを収めることができたのだと思います。「まあ、楽しかったし別に勝ち負けとかどうでもいい」黄団のアピール合戦の話になりますが、曲が決まって最初に自分一人でなんとなく考えて、そこから、本番ギリギリまで、アイデアを出し合っただけという過程を経て、あそこまで周りの人たちを巻き込んだいいものになりました。結局、他人に見えるものは結果だけだとしても残るものはそれだけじゃなく、その過程によりどう思い感じるか、どう行動するか、なんかそっこのほうが大切な気がします。

黄団副団長

全員が全力で取り組んでいて中学校最後の体育祭がとてもいいものになったと思います。各団が体育祭前から一生懸命練習をしていたからこそ最高の体育祭にできました。体育祭お疲れさまでした！

青団団長

結果だけを見ると、とても悔しかった。だけど、悔しさの先にはクラスでしか、また、団でしかできない団結力やクラスの雰囲気は他のクラスよりも格段に良くなると思えるから。また、悔しい思いをしたからと言って負け惜しみじゃなくて担任の先生も言ってくれたように「前向きに」という言葉を胸に抱いて過ごしています。青団は結果的に最下位で終わったけど団としての良さはとても素晴らしく優秀だと思えるそんな体育祭でした。1, 2年生は来年も体育祭があるので今年悔しい思いをした人はこの経験を生かして来年総合優勝を取れるように頑張ってください。

青団副団長

今年は団長となり大変なことがありましたがこの体育祭を終えて色々なことができるようになりました。自分は人前で話すことが苦手ですがこの体育祭を終えて少し克服できたと思います。最初はみんなを全然まとめることができなかったけどだんだんクラスのみんなんも協力してくれてクラスをまとめられるようになりました。一組は体育祭一週間前にいろいろなことがありましたが最後はクラスみんなで団結して優勝が取れてよかったです。

赤団団長

体育祭を終えて、まずは優勝できてうれしかった。クラスには迷惑をかけてばかりだったけど、みんながついてきてくれたからこそここまで来ることができた。1組は体育祭までの1週間いろいろあったけど、最終的にはその反省を生かしクラスが団結したことで赤団は優勝することができた。アピール合戦は今までの練習以上に声が出ていて完成度も高く、賞はもらえなかったけど自分的には一番良かったと思う。

赤団副団長



写真で振り返る体育祭

